



大阪市立

東生野中学校

校長名	角田 眞章
所在地	生野区新今里7-9-25
電話番号	06-6752-2885
FAX番号	06-6751-9590



通学区域外(校区外)からの 受入可能人数(目安)	30人～39人程度
学校公開日※	9月24日(木)～9月30日(水)8:30～17:00※土日除く 学校公開週間として、どの時間帯でも受付けています。放課後は部活動参観も実施。
学校説明会※	9月24日(木)～9月30日(水)8:30～17:00 ※土日除く どの時間帯でも受け付けています。

※学校見学および学校説明会は学校選択の参考にご活用いただくもので、参加は任意です。なお、入学直前に開催する入学説明会とは別のものでご注意ください。



校長先生のメッセージ

子どもたちには「あひるの力」を身につけた、優しく親切な人になってほしいと願っています。「あ」は挨拶。人の目を見てしっかり挨拶をする。「ひ」は人の話を聞く。教職員の話、おうちの人の話、地域の人の話、友達や仲間の話を目を見て聞く。「る」はルールを守りマナーを身につける。学校でのルール、社会のルール、おうちでのルールを守り中学生としてのマナーを身につける。という「あひるの力」です。教職員一同、保護者の皆様、地域の皆様とがっちりスクラムを組んで東生野中学校の子どもたちのために頑張る所存です。どうぞよろしく願いいたします。

教育目標・重点目標・校訓・めざす生徒像

教育目標

- 人間尊重の教育を基盤とし、確かな学力に基づいた、自ら考え行動できる生徒を育成する。
- 違い」を「違い」と認め合う個性尊重の集団を育てる。

重点目標

- 基礎的な知識・技能の定着をはかり、自ら学び、創意工夫に努める生徒を育てる。学力向上のため、授業の形態・内容を改善する取組みを進める。
- 豊かな人権感覚を持った生徒を育成し、互いを認め合う集団を育てるとともに、国際理解教育・外国人教育を推進する。
- 生徒理解を一層深め、基本的生活集団を身につけ、自主的に行動できる生徒を育成する。
- 積極的な体験活動を通して、思いやりの心を育て、ともに支え励まし合える集団を育成する。

校訓

美しい学校・規律ある学校・楽しい学校

教育方針、めざす生徒像

あひるの力【「あ」=あいさつをする・「ひ」=人の目を見て話を聞く・「る」=ルールを守る】

標準服



令和7年度全国学力・学習状況調査

全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

国語・数学：平均正答率(%)、理科：平均IRTスコア

国語	算数	理科
49	40	448

結果概要

【国語】基礎知識や語彙力に関しては、おおむね定着が見られ、また、読むことに関する正答率が高いという結果となりました。ただし、文章全体の構成をとらえ、筆者の意図を踏まえて自分の考えを表現する問題に課題が見られました。【数学】分野別では、【関数】【図形】といった分野の正答率が特に低く、次いで【思考力・判断力・表現力】が低いことから、知識を活用して論理的に考え、表現する力に課題があることがわかりました。【理科】問題形式別で見たところ、選択式問題ではすべて回答を記入していましたが、記述式問題では空白回答が約3割を超えていたことから、数学同様、知識を活用して論理的に考え、答えを出すといった点が苦手になっている生徒が多いことが分かりました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

【国語】読書量や言語体験の差が、理解力や表現力の差につながっていると考えられるため、令和7年度から「読書」の取り組みを行い、読解力向上に努めています。【数学】授業において生徒が、自分から“わからないこと”を見つけ、それに対する理解を深め、得られた知見を他人と話し合うことで自分のものにする「主体的・対話的で深い学び」をいっそう、推進していきます。【理科】知識を活用して論理的に考え、答えを出すといった能力が著しく低いことから、暗記に偏るのではなく、実験や観察を通し、理解したうえで答えにたどり着けるよう、指導をすすめていきます。

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値 全国・大阪市の調査結果については、32ページをご覧ください。

性別	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ハンドボール投げ(m)	合計得点
男子	35.28	29.40	52.36	49.35	—	7.80	208.43	23.93	—
女子	24.24	25.07	42.43	45.23	—	8.51	174.94	12.45	—

結果概要

【共通】●学校施設工事の関係で実施できなかったものを除き、男女いずれもほとんどの種目で国、市平均を上回りました。

取り組みの成果と課題、アクションプラン

●反復横跳び、長座体前屈といった敏捷性、柔軟性に関する点の向上を目標とした体力づくり運動や準備運動に取り組んだものの、なかなか成果に結びついていないので、今後も引き続き、これらの向上に取り組んでいきます。●生徒が体育の授業に意欲的かつ規律を守って取り組めるよう「めあて(目標)」「ふりかえり(目標を達成できたか)」の設定を徹底します。これにより生徒は、課題をもって授業に参加することができます。●体力、運動能力の維持、向上のため、安定した生活習慣の確立、食育の推進との取り組みも関連付けて取り組んでいきます。

部活動

- 運動系 ラグビー(男)、体操(男・女)、バスケットボール(男・女)、ソフトテニス(女)、卓球(男・女)
- 文化部 コーラス(男・女)、イラスト文芸(男・女)

令和8年7月時点での部活動を記載しています。部活動によっては、活動場所が他の中学校といった場合があります。部活動に興味がおありの際は、必ず事前に学校に問い合わせてください。

卒業後の進路

過去3年間の卒業者数	令和7年度	78	令和6年度	103	令和5年度	93
------------	-------	----	-------	-----	-------	----

【府立公立・国立高校】布施(10)、成城(10)、港(7)、布施北(7)、汎愛(7)、都島工業(6)、花園(5)、大阪ビジネスフロンティア(5)、長吉(4)、今宮工科(4)、東大阪市立日新(4)、清水谷(3)、生野(3)、東住吉(3)、八尾北(3)、桃谷(3)、大阪わかば(3)、東(3)、阿倍野(2)、住吉(2)、枚岡樟風(2)、淀商業(2)、鶴見商業(2)、大手前、旭、高津、夕陽丘、天王寺、枚方、山本、野崎、大塚、八尾翠翔、東住吉総合、緑風冠、大阪府教育センター附属、大正白稜、桜宮、咲くやこの花、水都国際、工芸、桜和、東大阪みらい工科、生野支援学校

【府内私立】金光藤蔭(14)、大阪桐蔭(11)、大阪商業大学(8)、大阪産業大学附属(7)、近畿大学附属(6)、大阪信愛学院(5)、常翔学園(5)、桃山学院(4)、清明学院(3)、興國(3)、好文学園女子(3)、阪南大学(3)、大阪情報コンピュータ高等専修学校(3)、東朋学園(2)、金蘭会(2)、プール学院(2)、浪速(2)、城南学園(2)、大阪学芸(2)、大阪商業大学堺(2)、ルネサンス大阪(2)、大阪つくば開成、相愛、上宮、清風、大阪夕陽丘学園、大阪学院大学、追手門学院大手前、箕面学園、関西福祉科学大学、東大阪大学柏原、金光八尾、大阪金剛インターナショナル、関西大学北陽、大阪偕星学園、大阪電気通信大学、星翔、長尾谷、中央学園高等専修学校、東朋高等専修学校、大阪美容専門学校

【府外:国立・私立問わず】天理(9)、S(2)、山梨学院(2)、常葉大学附属菊川(2)、石見智翠館(2)、倉敷(2)、札幌山の手、鹿島学園、NHK学園、福井工業大学附属福井、岐阜聖徳学園、岐阜第一、静岡聖光学院、京都共栄学園、報徳学園、奈良女子、松山聖陵、東福岡、N

運営に関する計画

計画のエッセンス

- 落ち着いた学校の状況を継続し、学習環境の充実、教員の授業力向上に努める。
- 主体的、協働的な深い学びの実践のため、研修会に積極的に参加し校内の授業研究に活かす。
- 学校元氣アップ地域本部事業を活用し、学校図書館の積極的な活用を図り読書活動の充実に取り組む。生徒質問紙の結果をふまえ、家庭学習の充実を保護者に呼びかけていく。
- 学びサポーターや元氣アップ支援員の協力のもと、毎日、放課後図書館を開館し自学自習の勉強の場を提供する。

中期目標、年度目標等

- 【安全・安心な教育の推進】
 - 令和8年度末の学校教育アンケート「学校のきまり・規則を守っていますか」の肯定的な回答をする生徒の割合を97%にする。
- 【未来を切り拓く学力・体力の向上】
 - 令和8年度末の校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する生徒の割合を65%以上にする。
- 【学びを支える教育環境の充実】
 - 授業日において生徒の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上になるようにする。

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動	夜間学級との交流	特色ある学習活動	部活動の充実
本校は大阪市にある3つの夜間学級のうちの1校です。 平均年齢60歳以上の中学生と10代前半の中学生が同じ敷地で勉強しています。もちろん、勉強する時間は昼と夜で違いますが、同じ東生野中学校生徒として交流を持つことは、昼間の生徒にとって、勉強に対する思いや姿勢、そして、これからの人生に大きく役立つものと考えており、時折、夜間学級の生徒と共に授業を受けることもあります。	夜間学級：戦争や貧困、病気・家庭の事情など、やむを得ず義務教育を修了することのできなかった人たちが不登校等で、中学校に行けなかった人たちのための学校です。近年は、日本語の話せない外国の方の在籍も増えています。	部活動が盛んな学校は、規律の中にも活気のある学校となりやすいと言われております。当校には50年以上の伝統を誇るラグビー部や、毎年、市大会で上位に名を連ねる男女バスケットボール部のほか、女子ソフトテニス部、体操競技部、そして卓球部があります。 文化系ではコーラス部、イラスト文芸部が活躍しています。	部活動が盛んな学校は、規律の中にも活気のある学校となりやすいと言われております。当校には50年以上の伝統を誇るラグビー部や、毎年、市大会で上位に名を連ねる男女バスケットボール部のほか、女子ソフトテニス部、体操競技部、そして卓球部があります。 文化系ではコーラス部、イラスト文芸部が活躍しています。



放課後は毎日、図書室を開館しており、生徒たちの自学自習の勉強の場として提供しています。また、定期テスト前学習会や漢字検定対策学習会などにも学校をあげて取り組んでいます。これらは、学校元氣アップ地域本部事業の一環としてコーディネーターを中心とした、生徒の学力アップ等にご貢献いただいていることで実現できています。

